



「個」を強くする大学。
We strengthen the individual.



明治大学
MEIJI UNIVERSITY

ICT利活用教育研究分科会(トピック), NPO法人人材育成マネジメント研究会,
知恵組カフェ(東京・八丁堀), <http://hrdm.jp/2011/07/post-95.html>

企業の人材育成にも大学教育にも通用する 能力育成のための共通言語の提案 ～知的能力を統合的に可視化する 学カダイアグラムとインテリグラム～

Ver. 1.5 2012年1月14日 阪井和男(HRDM・明治大学)

Kazuo SAKAI (Meiji University), sakai@meiji.ac.jp

資料URL:

<http://www.kisc.meiji.ac.jp/~sakai/presen/hrdm-portfolio-sakai-20120114.pdf>



略歴

明治大学法学部教授
(理学博士)
阪井和男
Kazuo Sakai
sakai@meiji.ac.jp

プロフィール:

<http://rwdb2.mind.meiji.ac.jp/Profiles/7/0007/profile.html>

<略歴>

- 1952年 和歌山県和歌山市生まれ
- 1971年 和歌山県立桐蔭高校卒業
- 1977年 東京理科大学理学部物理学科卒業
- 1979年 同大学院理学研究科修士課程物理学専攻修了
- 1985年 同大学院理学研究科博士課程物理学専攻退学(6年間在籍)
- 1987年 理学博士(論文, 東京理科大学)取得
- 1990年 明治大学法学部専任講師
- 1993年 明治大学法学部助教授
- 1998年 明治大学法学部教授

2012年1月14日

<役職等>

- 明治大学法学部教務主任
- 明治大学東北再生支援プラットフォーム副代表
- 明治大学文明とマネジメント研究所所長
- 明治大学サービス創新研究所所長
- 明治大学死生学研究所副代表
- 明治大学社会イノベーション・デザイン研究所事務局長

<公職等>

- 早稲田大学メディアネットワークセンター非常勤講師
- 早稲田大学情報教育研究所客員研究員
- 情報コミュニケーション学会副会長
- ドラッカー学会執行役員
- 一般社団法人CSスペシャリスト検定協会理事
- NPO実務能力認定機構理事
- NPO法人 人材育成マネジメント研究会理事
- NPO法人 日本地域活性力創出機構評議員
- DPCマネジメント研究会理事
- サービスデザイン研究所所長
- サイエンティフィック・システム研究会知的能力の可視化WG座長
- 次世代大学教育研究会事務局長
- オープンソース&リソース戦略研究会共同代表
- 日本語プログラミング研究会会長
- Japrico Club ユーザ会会長
- Ja Sakai Community運営委員(設立発起人)
- 大学情報サミット初代代表幹事



概要

■ 目的

- 科目や組織を超えて連携させるために、学びのプロセスを可視化すること

■ 提案

教育を連携させるポートフォリオ

1. プロセスを可視化する
 - Can-Doリストの推論分析, **学力ダイアグラム**
2. 思考の癖を可視化する
 - **インテリグラム**(Intel-gram)

■ 本日の学習目標

- 人材育成において個人の能力を整理するための方法が理解できる

■ 謝辞

- サイエнтиフィック・システム研究会知的能力の可視化WG(座長: 阪井和男、期間: 2010年4月1日～2012年3月31日)



目次

1. 問題意識と前提

- 教育における断絶
- 学習観の変遷

2. ポートフォリオによる可視化とは?

- 演繹アプローチ: 知能とは?
- 帰納アプローチ: Can-doリストとは?
- 創発アプローチ: 異質な知的能力を生かすには?
- 推論能力を連携させるダイアグラム

3. 可視化法の提案

- 学力ダイアグラムによる可視化
- Can-Doリストの推論分析
- インテリグラムによる可視化

4. ミシン問題による検証

- 創発(学力)ダイアグラムによる検証
- インテリグラムによる検証

5. まとめと議論